



2024年2月11日 堅信式

エルサレムの門から十字架架場まで

フィラデルフィ・パヴォール主任司祭

南山教会の皆様、四旬節の最終には、受難の主日と聖なる三日間に入ります。それはキリストのエルサレムへの入城、御聖体の設定、キリストの受難と十字架上の死の神祕を祝う重要な典礼なのです。この日の聖書の箇所は、エルサレムに入城したキリストが三年間に亘った公宣教活動を締め、最終の道にお入りになると朗読されます。この最終の道はキリストの歩む道だけではなく、私たち一人ひとりも歩む道なのです。この道は「ホサナ」の響きが聞こえるエルサレムの門から、「十字架に付ける」という叫び声が聞こえる十字架架場まで続きます。キリストに従った多くの人が諦めたあの道：自分自身は「大丈夫かな」という思いになるかもしれませんが、人生の困難を乗り越えるためには、私たちの耳に、また心に響いているさまざまな叫び声よりも、御父に従ったキリストの静かな姿を指すように招かれています。それは信仰の目を開くことです。それによってキリストに寄り添った自分自身が、忠実な弟子となることだけではなく、我が主と一つになり、神の救いを目指すことになるのです。主の受難の聖金曜日の後は典礼の終わりではなく、典礼の始まりとなります。約束された三日目となり、復活となるからです！

皆さん、旅をすることがあると思います。四旬節にはキリストと一緒に歩むエルサレムの門から十字架架場までの旅、そして私たちの信仰の道を個人として、また共同体の仲間と心一つにして歩みましょう！

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ前、4時 聖体礼拝)
日曜日 午前8時・10時・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

祝・堅信

	堅信名	受堅者名	代父母名
1	レオ	すずき れお 鈴木 伶旺	CLAUDIA LAZZA- RO (伊藤 恭輔)
2	マリア	たけだ りな 武田 莉奈	NGUYEN DOANDOAN TRANG
3	ミカエル	いちのせ かずのぶ 一瀬 和信	伊藤 恭輔
4	(アレクサンドリ ア)カタリナ	むらはし みさき 村橋 美咲	成井 恵子
5	ペトロ	おだ こうじ 織田 康仁	宮本 佳幸
6	マリア	ささき けいこ 佐々木 恵子	工藤 京子
7	フランチェスコ	ひらの とみひこ 平野 富彦	神戸 六郎
8	ルチア	なりた やすこ 成田 靖子	大森 真樹子
9	ラウレンチオ	なかい のぶまさ 中井 信正	神戸 六郎

堅信感想

ペトロ 織田 康仁

「無事、堅信式を受けることができました。関係してくださった皆様本当にありがとうございます。堅信式では、ミカエル松浦吾郎司教の素晴らしいお話に感銘を受けました。又、堅信式後の集いでは、司教の人柄を垣間見ることができ深く感動しました。」

私は、5年ほどミサと入門講座に参加した後の2017年に洗礼を受けています。そして今年2024年に堅信式を受けたのですがこの7年の間に大きく心境が変わったことも幾つかあります。イエスに対する思いに変化はありませんが、イエスが少しずつ具体的になり私個人だけの問題ではなく教会を感じ始めるのに7年を要し「堅信(式)」となりました。

私のこの20年は、疲労・苦痛・排斥される時間でした。普通に恋愛や家庭を持つといった余裕を感じることがほとんど想像することもできなかつたです。ミサと講座によつて癒されイエスを知ることによつて少しずつ余裕が生まれ自己を認識することができました。これからは、多事多難の自分自身の問題だけではなく、神の子羊として皆様への貢献もできたら幸いです。

堅信の秘跡を受けて

アレクサンドリアの聖カタリナ 村橋 美咲

洗礼に続き、この度、堅信の秘跡を授けて下さり、松浦悟郎司教様始め、パウロ神父様、また関係して下さった皆様に、心から、御礼申し上げます。

当日、式やその後の集会を通して、司教様始め、様々な方々のお話を聴き、大変嬉しく、聖霊様が私に、以前より強く働かれるのを実感しました。

受洗の前は、秘跡というものが、これ程大きな力を持つとは知らず、改めて感銘を受けております。

持病があり、以前でしたら不安に思った事でも、今後は「堅信の秘跡を受けた」という自信と、実際の聖霊様の御働きにより、強く前進し、勇気を持つて臨めます。

本日この機会にこの秘跡を受けられました事を、改めて心から感謝し、今まで未熟な私を色々な面で支えて下さった全ての方々の上にも、今後も神様の豊かな祝福がありますように、心から御祈り申し上げます。

典礼一口メモ 香部屋の窓から
第68回 「聖務日課」のお話
その2 聖務日課の司牧的意味

典礼委員長 新内飛鳥

以下、典礼憲章より抜出。

バチカン公会議はミサのことだけでなく教会の信仰生活全体に及びます。

バチカン公会議はミサのことだけでなく教会の信仰生活全体に及びます。礼憲章のセンテンスに沿ってお伝えする関係であることをあしからずご了承ください。

極力これを減らす工夫をしています。どの場面で立つべきか、どの場面は座っていてよいかは、慣れてくると身についてきます。親切

第65回到初回を掲載して2回分、別のお話を載せましたが、聖務日課に関してお伝えします。第2バチカン公会議の典礼憲章を紐解いて紹介しています。第2バチカン公会議はわたしたちの信仰生活に大きな変化と影響、恵みをもたらしました。公会議以前が良くなかったというではありません。よりよくなったという事です。公会議では母国語の典礼が認められることとなりました。これは本当に大きなことです。これにより司祭と会衆の対話がより成り立つこととなります。公会議以前のラテン語のミサでは、いわゆる背面式のミサ。現在のように司祭と会衆が祭壇を囲み向かい合うのではなく、司祭が祭壇に向かい、その後姿を会衆が眺め、ラテン語の解る人ばかりではありませんから「何言ってるかわからない」言っていることが解らなければ「何をしていいのかわからない」ということになってしまいます。参加しているミサがよく解らなくて、ロザリオを祈ったり、ごそごそと別の祈りを始めたりする人もいたと聞いています。さて、そんな第二

聖なる司牧の奉仕職に携わる司祭は、「たえず祈りなさい」(1テサロニケ5・17)というパウロの勧めを守る必要があることを一層強く自覚することによって、より大きな熱意をもって時課の賛美をさげることになる。それは、「私を離れては、あなたがたは何もできない」(ヨハネ15・5)と言われた主だけが、彼らの携わる働きに効果と発展をもたらすことが出来るからである。そのために、使徒たちは助祭を任命して次のように言った。「私たちは、祈りとみこたの奉仕に専念することにしなす。」(使徒言行録6・4)

聖務日課が、司祭によっても教会に属する他の人々によっても、状況に応じてよりよく、一層完全に果たされるよう、聖なる公会議は、幸いにも使徒座によって着手された刷新を継続し、ローマ典礼様式に基づく聖務日課について以下のことを決定する。さて、この「以下のこと」については次回「伝統的な諸時課の流れの刷新」としてお伝えします。

主題についてはここまでです。主日ミサに参加する時に気にしていただけと良いだろうと思ふことをお伝えします。一般的にミサでは朗読、先唱、侍者、奉納、聖歌隊、オルガニストなどが個別の奉仕をします。南山教会には案内の奉仕者と進行係がいます。進行係に当たる奉仕者をアナウンサーと呼ぶ小教区もあるようです。進行係は参列する方々が迷うことなく行動できるように「立つ」「座る」などの指示を伝える役割もあります。あるいは聖歌の番号を案内することや、そのミサに関する必要な情報を伝え、教会にお知らせもしています。ですが、ミサの儀式自体はなるべくアナウンスを省きたいのが本音です。つまり参加する一人ひとりが解つていなければならないアナウンスは極力省きたいのです。なんとも多いのですが、できれば「祈りるか場面によって」「腰を折る」「ことに繋がったり」「流れを遮ってしまう」「ことに繋がる場合もあります。歌の番号は揭示するので現在は入祭の歌の番号のみを開祭直前にアナウンスしていただきます。「立つ」「座る」についても



洗礼志願式

2月18日

言を……」と司祭が呼び掛けるのが理想的です。もつとも、体調がすぐれなかったり、ご高齢で立つ座るがしんどい方、妊婦さんはこの限りではないですから、ご自身の健康状態とよく相談して無理のないようにしてください。



中高生会典礼奉仕

2月25日

私たちは聖人になれますか
「その10」

レジオマリエ創立者

フランク ダフ

祈って、祈って、祈り抜く

「人々は祈りの重要性を理解せず、難しいと言います。学ぶ努力をしないのだから当然です。」自分の息子を六年間の実習で商売を学ぶことは非常に自然だと考えている人が、祈りを学ぶために、本を読む事に六時間も費やすことはばかげていると思うのです。祈りは、私たちの生活の中で最も顕著で明確な場所を占領する必要があります。

これは、私たちが毎日多くの時間を跪いて過ごさなければならぬという意味ではありません。私たちがおかれてはいる日常の義務がおそらくそれを妨げます。確かに、一日に二回、三回、あるいは四回以上祈らなければなりません。ある人は、単に跪いていても、ほとんど祈っていません。もし、切望し、思いめぐらし、射撃をコツコツと続けるなら、ちょうどゴングや音叉が一日中黙々と静かに鳴り続けるように、魂は絶えず間ない祈りへと導かれるでしょう。決して神から離れすぎたはい

ワンポイントひらめき

秋元恭子

「恐れるな！」私たちは物事の状態に対して、すぐ恐れを抱いてしまう傾向にあります。だからイエス様は何度も「恐れるな」と言われます。言われるからには、本当に恐れる必要がない真実があるからです。

恐れを抱いたとき、「恐れるな」の真意を先取りする信仰によって、主の平和を勝ち取りましょう。



けません。私たちが祈りの時に感じる倦怠は、私たちが神と共に生きていない明確な証拠です。

パイプオルガンの集い 2月25日



堅信式とお祝い
2月11日



ご聖体の奇跡国際展示会
港教会にて 2月中開催

報告・連絡事項

3月3日

1. これまでの評議会の活動について(信徒代表)

私の任期の4年間はコロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言中、復活祭ミサ・公開の主日のミサなどが中止になるといふ、前代未聞の事態の中で始まりました。

その為、一年目第一回の運営委員会(現評議会)はZOOMにて開催されコロナ対策と、コロナ禍での教会活動について審議されました。その後コロナ対策(11時ミサ・定員設定・記名・手指消毒・検温・換気)を行いミサを再開できることとなりました。また降誕祭ミサは予約制とし、復活祭は抽選にて再開されました。コロナ禍は予測より長期間続き、何度かの緊急事態宣言があり現在に至っております。

今期になりコロナウイルス感染症が五類に格下げとなりましてが、この4年間で社会の常識・認識が大きく変化いたしました。南山教会におきましても来期は心機一転、新たな始まり

であります。

今期にて信徒代表の任期を終えますが、今後も南山教会でのご奉仕を通じて皆様と共に信仰の道を歩んでいけたらと思っております。

2. 来期評議員への引継ぎ事項と、来期評議員の自己紹介(新規評議員各位)

・宣司評、信徒協：松田さん、マリア会会長：亀井さん、マリア会副会長：平子さん、信徒代表：松浦さん、ベトナム代表：川原さん、手話の会：青木さん

3. 次期評議員の名簿の配布について(信徒代表)

自分の情報に間違いがないか確認しました。

4. 南山小教区75周年の記念について(次期信徒代表)

1) 75周年巡礼旅行について
神言会発祥の地であるシユタイルを中心に行程を検討中。偶数月に委員会を開催する。

2) 記念ミサについて
司教様にご都合を伺った結果、2025年12月6日(土)か12月13日(土)か12月20日(土)での実施となります。

計画しています。
ご復活ミサ後のバーベキュー用に機材を購入しました。
(パウロ主任神父様)

5. 堅信式とその後のパーティーについて
(パウロ主任神父様・マリア会会長)

堅信式後、司教様と受堅者と代父母・ご家族のみで分かち合いが行われ、教会から証書・記念品の授与があり、司教様への質疑応答も盛んでした。
最後の茶話会で飲み物とお菓子をマリア会で準備し、受堅者の保護者の方からの差入れも並べました。

6. その他
・ベトナム人の南山教会での活動について
(ベトナム語ミサ代表)

色々なイベントを行い、クリスマス劇には松浦司教様にも来ていただいています。
約1,000人のベトナム人が南山教会に来ており、洗礼を受けるために勉強やテストも行っています。ベトナム人ミサは普段の日曜日10時ミサと同じくらいの人数が集まります。
日曜日の教会学校への参加も計画しています。

・教会学校は各家庭で作る物を持ち寄り、150個、全体では300個を用意します。
・3月30日(土) 11時にマリア館ホールに於いて卵の装飾・ラッピングをします。人員を募集します。
・卵の為に募金箱を置かせて頂きますので、ご協力をお願いします。

(4) 聖木曜日の洗足会
・ヨセフ会より12名募集いたします。

2. 2024年度行事予定表について

・南山教会司祭館のオープンハウスを開催したいので、検討しましょう。
(パウロ主任神父様)

審議・相談事項

1. 聖週間・復活祭・復活徹夜祭について

(1) 駐車場の対策と火起こし
・ヨセフ会が担当

(2) 復活祭パーティーについて
・バーベキューとアルコールはヨセフ会、その他食べ物やお茶などはマリア会担当

(3) イースターエッグの準備について

・ヨセフ会より12名募集いたします。

2. 2024年度行事予定表について

・ヨセフ会より12名募集いたします。

・内容後ご確認いただき、追加・訂正などありましたら森さんまで提出願います。

3. 一粒会の集いについて(24年6月30日14時)

南山教会が会場になる為、以下の依頼を分担して行うことを確認しました。

①当日の道案内(誘導)いりなか駅からの道や教会近隣に、案内の方に立つ(ヨセフ会担当)

②受付と茶話会準備(マリア会担当)

③ミサ奉仕について(典礼委員会、オルガン管理委員会担当)

侍者先唱進行係など、ミサ選曲に関して、奉納・献金係など

④教区ニュースへの一粒会の集い報告について(原稿800字前後)

・写真5枚前後必要↓広報委員会へ

4. その他

・月報に記事掲載を希望される方は、匿名での受け付けは不可です。(団体の場合でも、団体名のみではなく文章を書かれた方もしくは代表者・責任者名を必ず記載して下さい。)掲載を希望される方は評議会開催日の

1週間前までに広報委員へ提出をお願い致します。

・決算について、各会の活動費の清算を3月末までに事務所へお願い致します。

・4月28日よりバザーの実行委員会を開始していきます。実行委員会のメンバーについて発表がありました。

・2月27日付、松浦司教様からのメール#5が信徒協の連絡網から連絡がありました。内容

は、能登半島地震の救済について、救済ボランティアを受け

入れる準備が整ったので、募集が始まることでした。申込

みはカリタスのサポートセンターで受付けています。種々の

ボランティアの受け入れの詳細はセンターにご確認ください。情報資料については、聖堂玄関

か事務所でご確認下さい。

5. 各会報告

①典礼委員会

・3月9日、10日…四旬節黙想会と共同回心式

・23日、24日…受難の主日(枝の主日)全てのミサで

※24日9時30分に洗礼式のり

・28日…聖木曜日(主の晩さんの

夕べのミサ) 19時
・29日…聖金曜日(主の受難) 19時

・30日…聖なる復活徹夜祭 19時

・31日…復活の主日

②マリア会

・3月1日(金)世界祈祷日(ルーテル名古屋めぐみ教会)に行

きました。カトリックから27名参加し、パレスチナの状況についてのお話、礼拝がありました。

③オルガン管理委員会

・2月4日に、椎名雄一郎氏に正式に75周年記念パイプオルガンコンサートの出演を依頼し、

承諾していただきました。時期としては、オルガンの状態の安

定している10月か11月の土曜か日曜の午後を考えています。

・2月25日10時ミサ後に「教会学校の子供たちとパイプオルガ

ンの集い」を4年ぶりに開催しました。子供たちと保護者のお

母さん達にパイプオルガンの仕組みや音色の説明をし、パイプ

室の見学や実際に一人ずつ、オルガンを弾いてもらいました。

パイプオルガンに興味を持ってもらえたと思います。

④レジオマリエ

2月17日(土)名古屋クリアの集いが南山教会で行われました。キリスト信者の扶助なる聖マリアプレシディウムの発表がありました。

⑤教会学校

2月4日(日)ポスター作り

2月18日(日)四旬節において、一人一人が新しく取り組むことについて考えました。

2月25日(日)パイプオルガンの集い、教区教師会参加。

⑥広報委員会

福者カルロアクティスが展開されたご聖体の奇跡国際展示会を港教会のご厚意で、広報委員会と共催しました。

④評議会

31日復活の主日のミサ後、4年ぶりにパーティーを開催いたします。

中庭でのバーベキュー、マリア館1階にはオードブル等を用意いたします。(今回のパーティーでは食品の持ち込みは募集しておりません。)

主の御復活を祝う分かち合いの場として、多くの皆様に参加していただければと思います。

次回 4月7日

司祭叙階式のお知らせ

3月16日(土)午後2時
 南山教会大聖堂にて

叙階される助祭の方々は左記の3名です。

ウィルフリード・リンガアマ・クメロン助祭(インドネシア)
 ファビアヌス・ジョン・モネ・セララン助祭(インドネシア)
 ジョセフ・シジョ・コツラビル助祭(インド)



PRIESTLY ORDINATION 2024

どなたでもご参列頂くことができます。3名の叙階のためにお祈り下さい。

信者の消息

結婚

□お幸せに□

GIUSE DANG VAN KHAI □ ANNA BUI THI QUYNH

帰天

神の栄光にあずかれますように

イザヤ 南館 欣也(86歳)
 パウロ 堀川 義人(78歳)

転出

いつまでもお元気で

ガブリエル エルダー羽那(麻布教会)
 ヨハネ 友岡 敏明(都筑教会)
 トマス・アクィナス 友岡 史仁(都筑教会)
 ベルナルド 友岡 有良(都筑教会)
 マルガリーテ・マリア・アラコック 友岡 慈子(都筑教会)

能登半島地震の被災妊婦さんとお腹の赤ちゃんを守ろう！！

一人でも多くのいのちが助かること、そして妊婦さんや赤ちゃんが少しでも平穩に過ごし、無事に命が誕生することを祈りつつ、どうぞご協力をお願いします。

[郵便振替] 00150-9-415477

NPO法人円ブリア基金センター

[三菱UFJ銀行]市ヶ谷支店

普通 1366592

「地震支援」とご記入下さい。

生命尊重センター&NPO円ブリア基金センター

2024年3月 - 4月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
3月	聖ヨセフの月 26(水)聖ヨセフ 25(月)神のお告げ 31(日)復活の主日	9(土)10(日)共同回心式	2(土)典礼委員会 3(日)小教区宣教司牧評議会 8(金)マリア会例会(懇談会) 9(土)子ども部屋 10(日)中高生会卒業式・終業式 17(日)ヨセフ会班長会・エマオの会・教会学校卒業式・終業式	3(日)城東ブロック会議 9(土)レジオマリエ名古屋クリア 21(木)司教座聖堂献堂記念日 27(水)司祭・修道者金銀祝の祝い・聖香油ミサ
4月	7(日)神のいつくしみの主日 8(月)神のお告げ	未定(新年度のため)	5(金)マリア会例会(懇談会) 6(土)典礼委員会 7(日)小教区宣教司牧評議会・初聖体説明会・教会学校始業式 14(日)中高生会始業式 20(土)子ども部屋 21(日)ヨセフ会班長会・エマオの会 27(土)要約筆記付きミサ	20(土)レジオマリエ名古屋クリア 21(日)世界召命祈願日 28(日)殉教者祭